

# 2015年度活動報告書 赤松正行 役職：教授

## 学内での活動

### 1 入試委員会（委員長）

現在の入学試験を調整し、新課程創設を含めた将来の入学制度について検討した。

### 2 学生委員会

学生の研究・生活を調整し、キャリア・セミナーやアンケートなどを実施した。

### 3 研究委員会

学内における研究活動を調整し、プロジェクト研究などのサポートを行った。

### 4 授業

四方幸子氏、前林明次氏とともに芸術特論Cを担当し、全教員による議論では今日のメディアと芸術をめぐる動向と諸問題を検討した。個人の講義ではARやVRを含むリアリティの問題、生活に浸透するモビリティの意義、そして自律分散型の社会の在り方などを紹介し、簡単なワークショップの実施とともに理解を促した。

### 5 課外授業

個人ゼミを主催し、有志学生とともにメディア・アート関連の議論と制作を行った。その成果は「窓辺のカフカちゃんズ」（IAMASオープンハウス）および「Kafka-chanz on the table」（Future Music Oregon）として発表した。また、参加学生の修士研究や年次制作などの指導もゼミとして行った。

## 学外での活動

展覧会、演奏会、アプリなどを通じて、作品の構想から制作、発表、記録などの一連の作業を行った。これらの作品はモバイル・デバイスやウェアラブル・デバイス、そしてAR（拡張現実・変容現実）を基盤技術とする表現であり、伝統的なフォーマットを超える新しい可能性も探求した。

### 発表歴（時系列逆順）

2016.03.27 レクチャー「すべてがR (eal) になる」, SFインターメディアフェスティバル 2016, 名古屋

2016.03.18 - 03.30 展覧会「動き出す美術館～ARアートミュージアム」, せんだいメディアアテーク, 仙台

2016.03.08 ワークショップ「Mobile Ensemble Workshop」, University of Oregon, Eugene, USA

2016.03.07 レクチャー「Mobility in Art」, University of Oregon, Eugene, USA

2016.03.05 コンサート「Kafka-chanz on the table」, Future Music Oregon, Eugene, USA

2015.12.19 - 12.23 展覧会「Time and Space Machine」, 岐阜おおがきビエンナーレ 2015, ソフトピアジャパン・センタービル, 大垣

2015.10.30 レクチャー「[Intermedia Theater] Constellation of Things - Digital Objects Enchant and Mediate」, Leeum, Seoul, Korea

2015.10.24 展覧会「羽島光陰」, 旧菱田邸, 羽島

2015.09.29 - 10.03 国際学術会議「ISMAR2015」 Exhibition Chair, 福岡

2015.09.07 - 10.06 クラウド・ファンディング「雰囲気メガネ・モデル02」, Makuake, Worldwide

2015.07.28 - 08.19 展覧会「ARアートミュージアム」, 近鉄アートホール, 四日市

2015.07.25 - 07.26 展覧会「窓辺のカフカちゃんズ」, IAMASオープンハウス, ワークショップ24, 大垣

2015.07.09 ワークショップ「Monacaでつくるモバイル・アンサンブル」, Cafeパルル, 名古屋

2015.04.30 アプリ「色彩メガネ」, App Store, Worldwide

2015.03.27 - 05.10 展覧会「ARアートミュージアム」, テレピアホール, 名古屋